



兵ト協ニュース

NEWS For HYOGO TRUCKING ASSOCIATION

2016.1 No. **354**

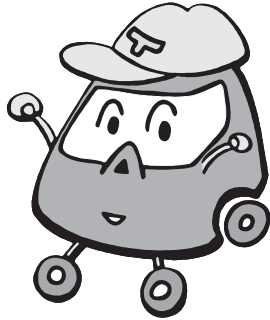


主な記事

- 「トラック運送事業者のための人材確保セミナー」動画配信について
- 「原価意識向上セミナー(交渉編)」開催のご案内
- トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会が開催されました

主な同封物

- 「生産性向上のための情報化支援セミナー」の開催について
- 引越講習(引越基本講習)について



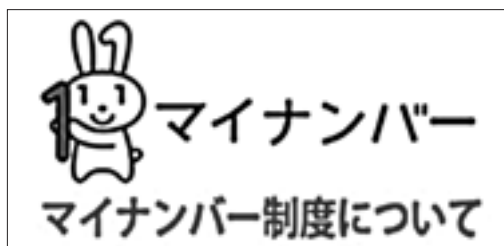
もくじ

○ 年頭のご挨拶	1
○ 全ト協からのお知らせ	
「トラック運送事業者のための人材確保セミナー」動画配信について	11
○ 事務局からのお知らせ	
「原価意識向上実務セミナー(交渉編)」開催のご案内	12
トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会が開催されました	14
災害時緊急物資輸送訓練を実施しました	15
養父市と災害時における物資等の緊急輸送等に関する協定を締結しました	17
安全指導 12か月 今月の重点管理目標	18
○ 陸災防のページ	
「平成27年度 技能講習等 実施計画表(予定)」	20
○ 会員だより	22
○ 協会日誌	24

マイナンバー制度について

マイナンバー制度に関する情報提供を当協会ホームページで行っています。

ホームページ内の下のバナーから閲覧してください。



謹 賀 新 年

新春を迎え ますますのご発展とご多幸を心からお祈り申し上げます
本年もよろしくお願ひ申し上げます

— 平成二十八年元旦 —



一般社団法人 兵庫県トラック協会

会 副	会 長	福 北	永 野	征 昌	秀 穰
	”	亀 藤	田 井	和 謙	廣 重
	”	原 櫻	岡 井	光 啓	一 男
	”	太 脇	田 田	政 一	三 司
専 務 理 事	専 務 理 事	太 脇 役	田 田 職 員	政 一 職 員	三 司 同



年 頭 の ご 挨拶

一般社団法人 兵庫県トラック協会
会 長 福 永 征 秀

新年明けましておめでとうございます。

平成28年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員事業者の皆様はじめ関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、3月に北陸新幹線が開業し、地元兵庫では、保存修理工事を終えた世界遺産「姫路城」大天守が、白く美しい姿を見せ一般公開されました。

10月には、ノーベル賞で物理学賞、医学・生理学賞の2部門で日本人受賞者が生まれ、ラグビーワールドカップで日本チームが強豪南アフリカチームに歴史的勝利を挙げ健闘するなど、明るい話題が続きました。

また、昨年の我が国の経済は、アベノミクス効果による円安の定着と企業業績の回復、ベースアップによる個人消費の回復、原油価格の値下がりにより、明るい兆しが見られましたが、昨年大筋合意したTPP（環太平洋経済連携協定）や、世界的なテロ事件発生による景気等への影響など、今後、不安定な状況も残されています。

私どもトラック運送業界におきましては、規制緩和による過当競争に起因する運賃・料金の下落など、経営環境が悪化する中で、「安全対策」や「環境対策」などに係るコスト負担の増加、また、一時に比べ軽油価格は下落しているものの先行き不透明感もあり、加えて、ドライバー不足も深刻化しており、多くの事業者が疲弊し、業界全体が深刻な経営危機に直面しています。このため、数年前から、業界を挙げて、契約の書面化、原価管理に基づく適正運賃の収受に取り組んでいますが、十分に効果が上がっているとはいえない状況であり、さらに強く推進していく必要があります。

そのような中、昨年の国会で労働基準法改正案が提出されたのを契機に、厚生労働省、国土交通省、荷主・運送事業者等を構成員とする「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」が中央と各都道府県に設置され、今後4年をかけて、取引環境の整備、ドライバーの長時間労働削減への検討が行われ、手待ち時間の削減方法や附帯業務の有料化方策等の一定の指針が示されることとなっています。

また、政治的に働きかけていくことも重要であり、昨年も、大口・多頻度割引50%の恒久化等高速道路料金の負担軽減や長時間労働抑制のための諸対策に係る補助制度の充実などトラック運送業界が直面する諸課題について、国会議員等に要望を行いました。今後も政治に対して必要施策を強く要請していく必要があります。

運輸事業振興助成交付金の全額交付についても、兵庫県に対し引き続き強く要請していかなければなりません。

このような厳しい中においても、私どもは、我が国の産業活動や国民の暮らしを支える基幹産業であることを改めて自覚し、社会と共生し、その役割を果たしていくことが最重点課題であり、当協会としても荷主や消費者から信頼される業界づくりのため、適正な運行管理、労務管理の取り組み強化、貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）の推進などの『適正化事業の推進』、「トラック事業における総合安全プラン2009」に基づく諸対策の推進、交通安全思想の啓発やドライブレコーダ等の関連機器導入促進などの『安全対策』、地球環境への負荷の削減を図るため、低公害車両の導入支援やエコドライブの普及促進などの『環境対策』に更に取り組んでまいります。

また、災害時緊急輸送対策や中小企業近代化対策も積極的に進めていく必要もあります。

当協会は、4月に一般社団法人移行3年目を迎えますが、会員の皆様と共に、現在、トラック運送業界が抱える多くの課題に着実に取り組み、将来にわたる運送業界の発展のため、一つずつ確実に解決し、社会から信頼される協会づくりに一層取り組んでまいりたいと存じます。

そのためには、私どもが英知を結集し、業界の抱える諸課題に取り組むことは勿論、政治的な働きかけも視野に据えて、課題の解決に向けた行動を起こしてまいりたいと考えています。

つきましては、会員の皆様をはじめ、関係各位の一層のご支援、ご指導とご理解を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆々様のご健康、ご多幸を心から祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。





年 頭 所 感

公益社団法人 全日本トラック協会
会 長 星 野 良 三

平成28年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年一年を振り返りますと、燃料価格が下がり経営の安定化が図られましたが、アベノミクス効果による人手不足が強まり、労働条件が他産業と比べ劣るトラック運送業界ではドライバーの確保が課題となりました。

このような中、国土交通省及び厚生労働省のご指導により「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」が中央及び47都道府県のすべてに設置され、荷主の参画を得て手待ち時間の解消や付帯業務の有償化方策等を協議することとなりました。我が業界にとり画期的なことであり全ト協はもとより地方協会の総力を挙げて取り組んでまいります。

一方、高卒新卒者の採用にとって障害となっていた中型免許問題は、道路交通法の改正により「準中型免許」が創設されることとなって解決され、平成29年の出来るだけ早期の施行をお願いしているところです。高卒新卒者の採用を増やすべく、全ト協ではリクルートの体制整備や免許取得費の補助などを行ってまいります。

次に年末の税制、予算の要望について申し上げます。

最大の課題でありました高速道路料金最大割引50%の継続問題は自民党トラック輸送振興議員連盟及び公明党トラック問題議員懇話会、さらに自民党ITS推進・道路調査会の先生方のお力により、ETC2.0の搭載を前提に1年間延長されました。この装置については物流の効率化に資するものであり、高速道路保有機構の1台1万円の補助に加え全ト協も助成する方向で検討してまいります。

自動車取得税の廃止に伴う自動車税の環境性能課税化については要望がほぼ認められ、エコカー減税による自動車取得税の税率1.2%が1%に軽減されるなど2割程度の負担軽減となり

ます。

また、平成28年度予算では温暖化対策税引き上げに伴い、エネルギー対策特別会計のトラック関係予算が20億円上積みされ80億円となり、新たに総重量36トンの大型シャーシ等が補助されることとなりました。

以上の成果は昨年11月の「要望を実現する会」に結集された全国の会員の皆様のお力によるものと改めて感謝申し上げます。

さて、私は平成23年に会長に就任以来、地方トラック協会に直接出向き、会長、副会長、事務局の皆様から地方が抱える諸課題について生の声を聴き、全ト協の業務運営に反映させてまいりました。本年もトラック運送業界が抱える課題の解決に向け皆様の先頭に立って全力を挙げてまいりますことをお誓いして、私の年頭のご挨拶といたします。





兵庫県知事

井戸敏三

～ 兵庫創生に挑む ～

新年あけましておめでとうございます。

国内では急速な人口減少・少子高齢化、世界では地域紛争が激化する一方で、国境を超えた経済の一体化が進展しています。内外とも変化の激しい今、兵庫においても、新たな発展の枠組みが求められています。

昨秋、本県は、5年間の地域創生戦略を策定しました。今後50年で100万人以上の人口減少が見込まれます。少子化と高齢化も年々進行します。その中でも兵庫が活力を保ち、将来への希望を持てる地域を目指さねばなりません。それだけに、地域の多様な資源を最大限に活用して、ふるさと兵庫を愛する人々とともに、「安全安心で元気なふるさと兵庫」を創らねばなりません。

第一は、安全安心の確保。安全こそが県民生活と社会経済活動の基^{もと}です。ハード・ソフト両面から防災・減災対策を進め、危機に強い地域を創ります。また、医療、福祉の更なる充実により、安心して暮らし続けられる体制を整えます。

第二は、多彩な人材が活躍できる社会づくり。女性、若者、高齢者、障害者の一層の社会参加を促します。そのためにも、子育て環境の整備や、個性を伸ばす教育に努め、県民一人ひとりの自己実現を目指します。

第三は、活力あふれる地域づくり。科学技術基盤を活かした新産業の創出、大都市近郊を活かす農林水産業の確立など、産業の競争力強化に取り組みます。また、高速道路網の整備、広域観光圏の形成などにより、内外との交流の拡大につなげます。

未来は、私たちの手で変えられる。

そのため、戦略では、自然増や社会増対策を行うとともに、人口が減る中でも実質的な経済成長を実現するという目標を掲げました。地域、地域の持つ多様な資源を活かしつつ、兵庫としてのまとまりを発揮する「多様性と連携」を基本に、皆さんと共に挑みます。「兵庫創生」に向けて、さあスタートを切りましょう。

各地域 資源を活かし連携しめざすは兵庫の新しい展開



平成28年 年頭の辞

神戸運輸監理部 兵庫陸運部長 大塚 啓次

新年あけましておめでとうございます。平成28年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

月例経済報告では、最近の我が国の経済状況として、「景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。」とあり、先行きについては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待されます。

日銀神戸支店が発表した兵庫県内の金融経済概況では、「輸出・生産面に新興国経済の減速の影響がみられるものの、緩やかに回復している」と判断を5カ月連続で据え置いたとしています。また、個人消費では、9月の百貨店やスーパーの売上高は前年を上回り、観光地の入り込み状況は好調に推移しており、運輸業界への波及効果が期待される所です。

我が国の自動車保有台数は8,020万台を超え、今や自動車は国民生活や経済活動に欠かせないものとして大きな役割を担っているところであります。兵庫陸運部としましては、皆様方とともに、安全・便利で快適な、環境と調和のとれたクルマ社会の実現を目指してまいります。

国土交通省としては、交通の安全を確保し、安心して交通を利用していただくことは、運輸行政の根幹であり使命であり、安全・安心を確保するために、各モードにおいて最大限の努力をおこなってまいります。

まず、事業用自動車については、平成22年12月に策定した「近畿グリーンナンバーセーフティプラン2010」において、平成20年の死者数、事故件数を平成30年度までに半減し、飲酒運転をゼロとする目標を掲げ、各種施策を進めているところですが、中間地点においては目標を達成できておらず、引き続き、一層の対策が必要となっています。

兵庫陸運部と致しましても、輸送の安全確保は何よりも優先して取り組むべき最重要課題との位置づけのもと、積極的に取り組んでまいります。

さらに、運送事業の安全・安心の確保のためには経営トップから現場まで一体となった安全管理体制の構築が大切であり、各事業者における運輸安全マネジメント体制の確立に努めてまいります。

トラック事業においては、荷主と運送事業者との連携、パートナーシップの重要性を踏まえ、契約の書面化など事業の健全化に向けた適正取引の推進を継続するほか、昨年8月に設置した「トラック輸送における取引環境・労働時間改善兵庫県地方協議会」を通じて、重大な事故につながる恐れのある長時間労働の抑制など、労働環境の改善への取り組みを進めてまいります。

近年課題となっている自動車運送事業における労働力不足が、経済活動のボトルネックとならない様、若年労働者が就業先として選ぶような認知度やイメージの向上、女性・高齢者の活用、既従事労働者の定着率向上に繋がる取り組みを進めてまいります。

兵庫陸運部といたしましては、今後とも保安・業務監査、自動車検査等を通じ、安全の確保に努めてまいりますので、皆様方におかれましても、本年も引き続き、安全の確保を大前提としつつ、創意工夫をもって事業にあたられることをお願いいたします。

以上、新しい年を迎え所信を申し述べさせていただきましたが、本年も皆様方には、なお一層のご支援、ご協力をお願い致しますとともに、今年的一年がトラック業界にとって大いなる発展の年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



安全・安心・快適な交通社会の実現を目指して

兵庫県警察本部交通部長 出口 弘 也

新年明けましておめでとうございます。

ご家族ともども穏やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には平素、陸上輸送の安全確保のための交通安全活動や事件・事故発生時のご協力など、警察業務の各般にわたり深いご理解と温かいご支援を賜っておりますことにつきまして、厚く御礼申し上げます。

また、トラックドライバーコンテストへの取組をはじめ、県内各地の学校においてトラックを用いた交通安全教室の開催など、交通安全対策にもご尽力いただいておりますことに対しまして心から感謝申し上げます。

さて、旧年中の兵庫県内における交通情勢につきましては、人身事故は死者・負傷者ともに前年に比べて減少しましたが、高齢者の事故死者は依然として全体の半数近くを占め、その事故の多くが歩行中、特に道路横断中に発生しています。

飲酒運転による交通事故も後を絶たず、交通事故の主たる原因となった運転者の飲酒運転による人身事故の発生件数は、全国のワースト順位で上位に位置しております。

また、自動車乗車中に亡くなられた方の約半数がシートベルトを着用されておらず、さらに、自転車が関係する事故は、全交通事故の約2割を占めるとともに、自転車乗用中の死傷者のうち、約9割に何らかの交通違反が認められています。

県警察といたしましては、今後一層高齢化が進展する中、悲惨な交通事故を1件でも減少させるため、本年も引き続き高齢者に対する安全教育等の交通事故防止対策を推進し、高齢者以外の世代の方々に対しても、加齢による身体機能の低下等の高齢者の特性を周知することで、「社会全体で高齢者を交通事故から守る」という気運の醸成に努めてまいります。

加えて、飲酒運転等の悪質交通違反に対する取締りを強化するとともに、後部座席を含む全ての座席におけるシートベルト・チャイルドシートの着用の徹底、自転車利用者に「自転車は車両」であるとの意識の更なる周知徹底に向け、広報啓発と指導取締りを車の両輪とした対策を推進してまいります。

悲惨な交通事故を減少させるために最も重要なことは、県民一人一人が交通事故を「身近な問題」と捉え、交通安全意識を今以上に高めていただくことでもあります。

トラック運送事業者の皆様には、安全で安定した陸上輸送を確保していただくためにも引き続き、適正な運行管理や事業所内における交通安全意識の向上に努めていただくとともに、県民の皆様はその意識を浸透させるための各種教室やイベントなどになお一層のご協力をいただきますよう、また、トラックドライバーの皆様には、これからもプロドライバーとして、一般ドライバーへの思いやりを持ち、模範となる運転に努めていただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、本年が皆様方にとりまして幸多き年になりますことを心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



平成28年 年頭のあいさつ

兵庫労働局長 中山 明 広

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人兵庫県トラック協会並びに会員の皆様方におかれましては、心穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、労働行政の推進につきまして、平素から多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、景気は、回復基調にあるとされていますが、中国や新興国経済の減速の影響もあり、足元の動きは緩やかになっているところです。

また、県内の雇用情勢については、平成25年初めから緩やかに改善が続いており、昨年8月には、有効求人倍率が23年11ヶ月ぶりに1.00倍となるなど改善が進んでいます。

一方、中長期的には人口減少が加速する中、経済社会の活力を維持するためには、地域における生産性を向上させるとともに、社会の支え手を確保することが必要不可欠であり、地方(地域)創生や全員参加社会・生涯現役社会の実現が喫緊の課題であります。

このような情勢の下、兵庫労働局におきましては、労働基準行政、職業安定行政、雇用均等行政及び職業能力開発行政の四行政が一体となり、若者、女性、高齢者、障害のある人等、全ての人々が職業生涯全般にわたって意欲と能力を十分に発揮し、安心して、安全に暮らすことのできる社会の実現に向け、広い意味で働き方の見直しを通じ、賃金、労働時間、安全、健康、女性の活躍、ワーク・ライフ・バランスなど様々な観点から魅力ある職場・働きやすい職場づくりを進めてまいります。

労働基準行政においては、労働者が安心して働くことのできる職場環境の実現を目指し、労働条件の確保・改善対策など労働関係法令の履行確保を引き続き進めてまいります。依然として賃金不払や長時間労働等の申告や相談が多く寄せられていることから、特に長時間労働等による過重労働への取組や若者の「使い捨て」が疑われる企業等への取組について重点的に実施してまいります。

また、貴協会及び近畿運輸局等と連携し昨年8月に発足した「トラック輸送における取引環境・労働時間改善兵庫県地方協議会」において、学識経験者、荷主企業、トラック運送事業者及び行政機関等の関係者が一体となり、トラック運送業における長時間労働の抑制に向けた環境整備等のための取組を引き続き進めてまいります。

労働災害防止については、昨年の兵庫県内における陸上貨物運送業の労働災害が10月末時点で、死亡労働災害が9件と前年同期の3件から急増したほか、休業4日以上死傷災害も53件(13.8%)と大幅に増加するなど誠に遺憾な状況となりました。

死亡災害の事故の型別では、墜落・転落災害3件、交通事故3件、はさまれ・巻込まれ1件など依然として従来型の災害が多発しており、また、4件が荷役作業中に発生しています。これらのことを踏まえ、昨年11月には、貴協会を通じて、経営トップによる緊急安全点検の実施等を通じて不安全行動の排除、危険要因の徹底排除などにより労働災害防止対策の更なる徹底をお願いしたところです。

引き続き、「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく対策や「陸上貨物運送事業にお

ける荷役作業の安全対策ガイドライン」に基づく取組の促進を図るとともに、昨年12月に施行されたストレスチェック制度の円滑な施行によりメンタルヘルス対策の充実を図り、さらには本年6月に施行となる化学物質のリスクアセスメント義務化の周知を行い、職業性疾病の防止対策を推進してまいります。

最低賃金については、昨年10月1日に改正された地域別最低賃金（時間額794円）の履行確保に努めてまいります。

職業安定行政においては、昨年10月に設置した「兵庫正社員転換・待遇改善実現本部」を中心に、非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善対策を強力に推進し、継続的に非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善に資する法律（改正労働者派遣法、若者雇用促進法及び女性活躍推進法）の円滑な施行のための周知啓発、助成金制度（キャリアアップ助成金等）の活用促進等を働きかけ、地域全体の気運の醸成を図ってまいります。

このほか、生涯現役社会の実現を目指した高年齢者雇用対策、共生社会の理念に基づく障害者の雇用促進及び安定、さらには本年4月1日から施行される改正障害者雇用促進法における「雇用の分野における障害者差別禁止・合理的配慮の提供事務」の周知・啓発と適切な履行等の障害者雇用対策を推進するとともに、民間等の労働力需給調整事業の適正な運営の確保に努めてまいります。

雇用均等行政においては、男女雇用機会均等法の履行確保を図るとともに、今年4月1日から施行される女性活躍推進法の周知を図り、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出、県内企業の女性労働者の活躍推進に向けての取組を促してまいります。

仕事と家庭の両立しやすい職場環境整備を推進するため、育児・介護休業法の履行確保を図るとともに、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出「くるみん」マーク、「プラチナくるみん」マークの取得を促進してまいります。

職業能力開発行政については、持続可能な活力ある経済社会を構築し、全員参加社会の実現を図っていくために、職業能力を高める機会を確保し、雇用の安定、創出に結び付けていくことが重要となっており、県や職業能力関係機関との連携を図りながら地域の総合的な労働行政機関として職業能力開発関係業務を推進してまいります。

貴協会におかれましても、これら諸施策の推進にご理解とご協力を賜り、引き続き、労働行政へのご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、貴協会並びに会員の皆様方の益々のご発展、ご活躍と本年が明るい年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

全ト協からのお知らせ

「トラック運送事業者のための人材確保セミナー」動画配信について

トラック運送業界の人材確保対策が喫緊の課題であることから、全日本トラック協会では即戦力として活躍が期待される高齢者の皆様の活用及び若年・女性等労働者全般を対象とした雇用確保・活用に係るセミナー（2部構成）を各ブロックにおいて開催しております。本セミナーの内容を多くの事業者の皆様に参考にしていただくため、セミナーの様式及び資料を下記要領にて当協会ホームページに掲載いたしましたので、お知らせいたします。

1. セミナー内容

【第1部】

「トラック運送事業における高齢者雇用推進について」

講師：(株) 日本能率協会総合研究所

組織・人材戦略研究部主幹研究員 広田 薫 氏

【第2部】

「若年・女性労働者の雇用確保と活用について」

講師：(株) コヤマ経営 代表取締役 小山 雅敬 氏

2. 掲載場所

(公社) 全日本トラック協会ホームページ (<http://www.jta.or.jp>)

トップページ「新着情報（平成27年12月10日更新）」欄

→URL：<http://www.jta.or.jp/rodotaisaku/jinzai/seminar.html>

事務局からのお知らせ

(受講対象：経営者&管理者)

「原価意識向上実務セミナー(交渉編)」開催のご案内

(担当 適正化事業部)

トラック運送事業が持続的かつ収益力のある産業として発展していくため、原価水準を適切に把握することにより、経営改善に取り組むことが求められております。

また、輸送原価データを活用することで客観的数値を示した運賃交渉も可能となり、輸送原価に基づく料金説明は、運賃の透明性につながり荷主の理解も得やすくなります。

平成26年度の当セミナーでは、輸送特性格、業態別の説明でわかりやすいと好評でした。

今回のセミナーでも、原価計算、運賃交渉の成功事例及び失敗事例にも触れられる予定です。

前セミナーに不参加であっても是非ご参加いただきますようお願い致します。

受講を希望される方は、次項「参加申込書」をコピーしてご使用いただき、1月22日(金)までにFAXにて当協会(FAX 078-882-5565)までお申し込みください。

記

1. 開催日・場所

<神戸会場>

日 時：平成28年2月4日(木) 13:30~16:30

場 所：兵庫県トラック総合会館 大会議室

<姫路会場>

日 時：平成28年2月5日(金) 13:30~16:30

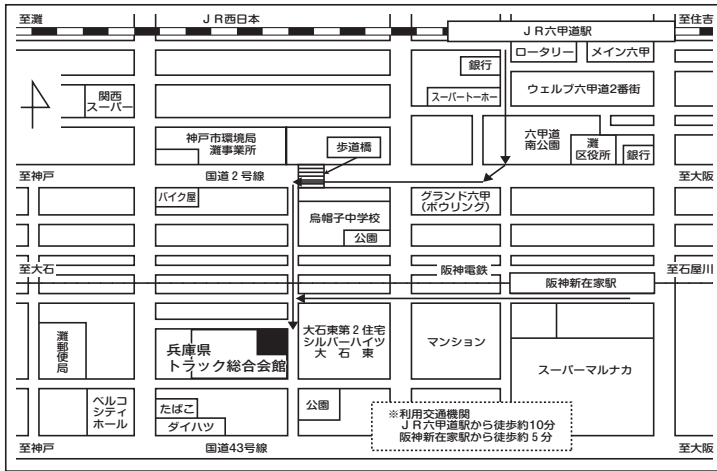
場 所：兵庫県トラック協会 西部研修センター

※ いずれの会場も16:30から質疑応答を行います。

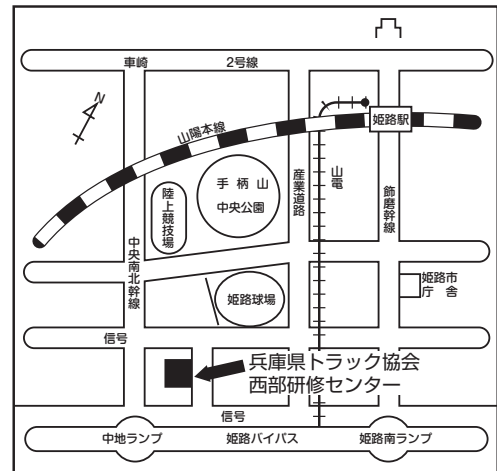
2. 講 師 日本PMIコンサルティング株式会社
主席コンサルタント 小坂 真弘 氏
3. 講 義 原価計算結果を活用した交渉(交渉編)
・適正運賃収受に向けた原価計算
・運賃交渉の成功事例・失敗事例 他
4. 受講料 無 料
5. 備 考 当日は「電卓」をご持参ください。

会場案内

神戸会場



姫路会場



■姫路バイパス中地ランプからバイパス北側道路を東へ100m、信号を左折。

(駐車台数に限りがございますので、公共の交通機関等をご利用ください。)

平成27年度「原価意識向上実務セミナー（交渉編）」参加申込書

兵庫県トラック協会（適正化事業部）行
(FAX 078-882-5565)

会場	日時	場所
神戸	平成28年2月4日(木) 13:30~16:30	兵庫県トラック総合会館 大会議室
姫路	平成28年2月5日(金) 13:30~16:30	兵庫県トラック協会 西部研修センター

※上記会場のいずれかを○で囲んでください

会員名			
営業所名		所属支部	
出席者氏名		役職名	
TEL		FAX	

※ 当日は「電卓」をご持参ください。

トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会が開催されました

平成27年12月10日（木）午前、兵庫県トラック総合会館において「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会 第2回兵庫県地方協議会」が開催されました。

協議会では荷主側からトラックの手待ち時間・付帯作業についての状況及び作業改善の取り組み事例の報告があり、それぞれの立場から議論をおこなわれ、その中で着荷主の理解など運送業界を取り巻く環境や問題点等について話し合いがなされました。



協議会出席委員

学識経験者（座長）

小谷 通泰氏 神戸大学大学院 教授

関係団体

兵庫県経営者協会 神戸市商工会議所 兵庫県中小団体中央会 兵庫県倉庫協会

全日本運輸産業労働組合兵庫県連合会

荷主企業

川崎重工業株式会社 フジッコ株式会社

行政

近畿経済産業局 兵庫労働基準局 近畿運輸局 神戸運輸監理部

運送事業者

兵庫県トラック協会 福永会長 北野副会長 坂尾常任理事

災害時緊急物資輸送訓練を実施しました

近年起こると予想されている南海トラフ地震等大規模災害発生の際、国・県等各行政機関等からの緊急救援物資輸送依頼に備え、各支部、会員事業者に協力を願い物資輸送実働訓練を実施し、防災意識の向上、支部・会員との連携強化を図るため次のとおり災害時緊急物資輸送訓練を実施しました。

【訓練想定災害】

平成27年12月4日 10時30分頃に、和歌山県沖を震源とするM9.0の地震が発生し、震度7の強い揺れが観測され、和歌山県、高知県を中心に地震とそれに伴う津波により建物が倒壊し、多数の死傷者が発生。兵庫県下においても揺れが観測された。

【情報伝達図上訓練】

日時：平成27年12月4日(金) 場所：兵庫県トラック総合会館

災害時の情報伝達について、災害発生時を想定し兵ト協に災害対策本部を設置、各支部に地区対策室設置を依頼し、兵庫県から緊急物資輸送協定に基づき、緊急物資の輸送依頼を受けて対策本部から各地区対策室に支部会員事業者に緊急輸送車両の手配を要請し、支部から出動する車両等の確認作業を行いました。併せて、情報収集と職員の安否確認訓練も行いました。



災害対策本部を設置



職員の安否及び災害状況の報告

【緊急物資輸送実働訓練】

日時：平成27年12月5日(土)

場所：三木総合防災公園

前日の図上訓練に基づき、実際災害発生時に緊急物資輸送の輸送拠点のメインとなる三木市にある三木総合防災公園の備蓄倉庫に11支部から要請を受けた11台のトラックが集結し備蓄倉庫から緊急支援物資を積み込み、和歌山県の救援物資集積倉庫に輸送するという想定で、災害時に救援物資の集積場所となる同公園内のビーンズドームまで緊急支援物資を運んで荷卸しをするという訓練を行いました。



積込作業



荷卸し作業



兵庫県広域防災センター次長 松下剛士 氏から
防災センターの備蓄倉庫等施設の説明



実働訓練の終了挨拶

養父市と災害時における物資等の緊急輸送等に関する 協定を締結しました

調 印 式

日 時：平成27年12月8日(火)13:00

場 所：養父市役所 市長室

参加者：(養父市)

養父市長 広瀬 栄

養父市防災監 西田浩次

養父市総務課長兼危機管理室長 白岩雅之

(一般社団法人兵庫県トラック協会)

副会長 櫻井光男

但馬支部長 日下部昇吾

専務理事 太田啓三



今回の養父市との協定で、兵ト協では支部との協定も含めて6地方自治体との協定締結となりました。

＜運行管理者の皆様へ＞ 安全指導12ヶ月

巡回指導の際に、運行管理者の方から「ドライバー指導をする上で、その季節・時期に応じた話のネタ探しに苦勞している。」とお聞きしています。そこで、**安全指導12ヶ月**を12回に亘って連載します。運転者指導の参考として下さい。
(兵ト協・適正化事業部)



January

1日:元日 2日:初詣
10日:110番の日 第2月曜日:成人の日
17日:防災とボランティアの日

★安全指導・活動例

- 1 () 年末年始 輸送安全総点検
- 2 ()
- 3 ()
- 4 ()
- 5 ()
- 6 () 年初の無事故・無違反宣誓
- 7 ()
- 8 ()
- 9 ()
- 10 ()
- 11 ()
- 12 ()
- 13 ()
- 14 () 生活習慣病の予防指導
- 15 ()
- 16 ()
- 17 ()
- 18 ()
- 19 ()
- 20 ()
- 21 ()
- 22 ()
- 23 () 風邪など 感染症予防の徹底
- 24 ()
- 25 ()
- 26 ()
- 27 ()
- 28 ()
- 29 ()
- 30 ()
- 31 ()

今月の重点管理目標 —健康起因事故の防止—

1 健康管理こそ安全運転を確保する基本

最近、健康管理の甘さからくる事故が多発しています。トラックドライバーは長時間労働や強い振動、ヒヤリ体験などのストレスから、高血圧、脳・心臓疾患などを招きやすいことが専門医の研究で明らかになっています。健康管理の重要性を指導しましょう。



●職業運転者の健康起因事故は脳・心臓疾患が多い

- 脳血管障害
- 心疾患
- 失神
- 消化器疾患
- めまい
- 精神神経疾患

ここに注目!

健康状態の悪化で運転が継続できなくなったケースの約半分は脳や循環器の病気が原因です。

体調不良で運転できなくなった職業運転者187人の原因調査(%) (一社S, 2011)

事故事例
と学ぶ

運転中のドライバーが心筋梗塞で死亡

2012年2月、福岡県で運送会社のドライバーが、高速道路を走行中に心筋梗塞の発作を起こして死亡しているのが発見されました。幸い多重事故には結びつかなかったものの、会社の健康管理に問題があったことが判明し、営業所が3日間の事業停止処分を受けました。

教訓

体調不良を軽視せず、
身体が苦しいときは
休憩して会社に連絡する



2 一人ひとりに 無事故宣言をさせよう

年始は、無事故・無違反宣言をするよい機会です。家族や同僚に対して、「無事故を達成する」と宣言するとともに、自分がヒヤリ・ハットしやすい状況などを反省して、「どんな場合にどんな行動をする」といった具体的な安全運転目標を宣言させましょう。

※30頁に宣言用紙があります。

私の安全運転宣言
— 平成〇〇年1月 —

私は、今年1年間〇〇株式会社社員として、常に交通ルールを守って、安全運転に努めます。

姓 名 _____
職 名 _____

私 己
私の安全運転宣言
前方の信号が青信号であっても、必ず、右側の安全確認をしてから通過するように心がけることを誓います。

平成〇〇年—わが社の安全運転目標

交通事故防止
● 乗降距離を短縮して
法外事故防止！
● 一時停止と氏名の
安全確認を厳守

労働災害防止
● 抱きしめず
安全確認！
● 抱き運搬設備と
するの徹底

Safety Drive

無事故宣言カードの例

3 出発前には、 風邪などの体調 確認を徹底する

乗務前点呼では、運転者の体調観察が重要です。声を出して返答させ、睡眠が足りているか、風邪などで熱がないか、心配事があり悩んでいないかなど、きめ細かく心身の状況に配慮し、問題があれば交替を指示しましょう。



事故防止の ヒント

薬を服用する前に 眠気を催すかチェック

風邪薬や花粉症薬などは、眠気を催す成分が入っているものがあります。医師や薬剤師に副作用がないか確認するとともに、初めての薬を運転前に服用するのはやめて、運転のない日に眠くなる副作用などがないかを調べておきましょう。



出典:運行管理者のための
安全指導12か月
(シンク出版株式会社)



問い合わせ先

陸運労災防止協会 兵庫県支部
(兵庫県トラック協会内)
電話 078-882-5556

陸上貨物運送事業労働災害防止協会兵庫県支部 平成27年度 技能講習等 実施計画表(予定)

兵庫労働局長登録教習機関

◆ はい作業主任者技能講習 (2日間)

講師氏名 (学科) 上野勝司、吉永良一、村上光三

実施日時			講習科目 (時間)	種類	実施場所
第3回	平成28年 2月	17日(水)	9:00 ~ 17:00	学科	兵庫県 トラック 総合会館 (神戸市)
		18日(木)	9:00 ~ 17:00		

日程、開催地、定員等のほか、法で定められている講習科目の時間を満たした上で開始及び終了時間を繰り上げ又は繰り下げ等、変更する場合があります。

(登録有効期間満了日：平成31年3月30日)



OFF
きれいな空気を大切に…
アイドリングストップ宣言
(一社)兵庫県トラック協会

燃 料 価 格 情 報

軽油「元売別」購入価格表（平成27年11月末現在）

（単位：円／リットル）

元売名	区分	ローリー	組 合	カ ー ド	スタン
		平 均	平 均	平 均	平 均
J X 日 鉱 日		87.30	82.00	92.93	90.00
出 光		81.58	87.90	89.33	93.00
J エ ナ ジ ー				93.00	
コ ス モ		81.33	84.73	90.23	91.00
昭 和 シ ェ ル		80.85		84.60	
モ ー ビ ル		83.79			
エ ッ ソ		81.50	84.00	98.00	96.00
三 井		80.50			
そ の 他		82.89	84.09	86.36	87.18
総 計		82.97	85.13	90.10	89.54
27 / 10	全国平均	77.58	調査なし	87.24	88.61
	近畿平均	77.06		86.89	95.71

兵ト協
調 べ

全ト協
調 べ

（消費税抜き）

軽油価格年間推移表（兵ト協調べ）

（単位：円／リットル）

集計月	区分	ローリー	組 合	カ ー ド	スタン
		平 均	平 均	平 均	平 均
平成26年12月		105.81	112.47	117.67	120.98
平成27年 1 月		95.64	104.18	108.58	111.13
平成27年 2 月		82.24	89.21	97.08	102.49
平成27年 3 月		83.21	88.76	94.33	97.86
平成27年 4 月		86.68	91.67	95.28	101.22
平成27年 5 月		87.85	92.62	97.59	99.39
平成27年 6 月		89.26	92.86	96.45	100.81
平成27年 7 月		92.56	95.80	99.26	103.19
平成27年 8 月		88.26	93.02	98.55	101.02
平成27年 9 月		80.73	89.65	92.81	95.69
平成27年10月		78.00	85.69	89.97	92.25
平成27年11月		78.34	82.20	88.61	91.00
平成27年12月		82.97	85.13	90.10	89.54
年 間 平 均		87.04	92.56	97.41	100.51

※前月分の価格データを集計しています。

（消費税抜き）

“軽油は兵庫県下で買いましょう”

会 員 だ よ り

入会届

入会年月日	支部名	種別	会社名	代表者名	主たる連絡先	
27.11.27	明石	一般	(有)地主運送	地 主 義 幸	〒675-1201 加古川市八幡町宗佐650-1	TEL 079-438-0931 FAX 079-438-0938
12.8	兵庫	一般	(株)合田運輸	合 田 雅 浩	〒652-0845 神戸市兵庫区築地町1-10	TEL 078-202-5997 FAX 078-202-5999
12.8	丹有	一般	(有)恵運輸	大 槻 悦 雄	〒669-4141 丹波市春日町黒井601-7	TEL 0795-70-3002 FAX 0795-70-4175
12.11	東神戸	一般 利用	丸善運輸関西(株)	浅 野 大 介	〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町65	TEL 078-412-3123 FAX 078-412-3127
12.15	明石	一般	日之出物流(株)	富 樫 元 秀	〒673-0883 明石市中崎町1-8-30	TEL 078-912-2700 FAX 078-912-2701

退会届

退会年月日	支部名	種別	会社名	代表者名
27.12.15	東部	一般	阪 神 金 属 興 業 (株)	夏 山 春 夫

変更届

届出年月日	会員名簿 ページ数	変更事項	旧	新
27.11.20	134	名称	吉田海運(株)関西営業所	吉田海運(株)兵庫営業所
27.11.25	17	住所 TEL/FAX	丸 徳 運 輸(株) 尼崎市塚口本町3-27-2	〒664-0839 伊丹市桑津1-1-28 TEL 072-782-4840 FAX 072-782-4843



OFF つづけていこうよ、明日のために…
エコドライブ推進中!
 (一社)兵庫県トラック協会

よろこび ご受賞おめでとうございます。

《平成27年度 安全性優良事業所兵庫陸運部長表彰》

貨物自動車の輸送の安全について長期間に渡って荷主や社会に対し多大な貢献をし、安全対策等について顕著な功績が認められた事業所が表彰されました。安全性優良事業所（Gマーク）認定を10年間以上継続し、デジタコもしくはドライブレコーダーを配置車両の90%以上装着している等の認定条件を達成した事業所として当協会から下のとおり11事業所が選ばれ、12月8日に神戸運輸監理部で表彰式が行われました。

27.12.8	平成27年度 安全性優良事業所 (Gマーク) 兵庫陸運部長表彰	尼崎北運送(株) 本社営業所
		梅田運輸倉庫(株) 新神戸営業所
		梅田運輸倉庫(株) 吉川営業所
		ケイヒン陸運(株) 本社営業所
		山陽運輸(株) 本社営業所
		(株)新宮運送 本社営業所
		成山運輸(株) 本社営業所
		日新自動車運送(株) 本社営業所
		日本通運(株) 神戸中央支店
		日本通運(株) 神戸西事業所
		丸一運輸(株) 神戸支店



協会日誌

月日	行事名	場所	月日	行事名	場所
12・1	年末の交通事故防止運動		1・19	高速道路交通安全協議会「第1回幹事会」	兵庫県交通安全協会
3	全ト協 理事会	第一ホテル東京		兵ト協 東神戸支部新年賀詞交歓会	ホテルモントレ神戸
	全国トラック協会会長会議	第一ホテル東京	20	下請けガイドライン講習会	西部研修センター
	第73回評議員会	第一ホテル東京	21	整備管理者選任後研修	兵ト協
4	緊急物資輸送実働訓練(図上伝達訓練)	兵ト協		三木会	兵ト協
5	災害時緊急物資輸送(実働訓練)	三木総合防災公園	22	重量・鉄鋼部会「研修会」「新年会」	六甲荘
7	近畿自動車運送事業労働力確保対策検討会			兵ト協 神戸中央支部新年賀詞交歓会	日本料理蔵
8	緊急物資輸送協定調印式(養父市)	養父市役所		兵ト協 東播支部新春賀詞交歓会	東加喜川村店
	平成27年度 安全性優良事業所兵庫陸運部長表彰	兵庫陸運部		兵ト協 兵庫支部・西神戸支部合同新年賀詞交歓会	神戸飯店
	兵庫県高速道路交通安全協議会 第3回幹事会	(一財)兵庫県交通安全協会		兵ト協 西宮支部新年賀詞交歓会	やっこ旅館
9	人権啓発研修会	自動車会館	23	天狼会 新年例会	東天紅
10	兵庫県高圧ガス連絡協議会 第3回実行委員会	兵庫県中央労働センター		兵ト協 丹有支部新年互礼会	宝魚園
	第2回取引環境・労働時間改善兵庫県協議会	兵ト協	26	取扱・食品部会合同「新春荷主懇談会・研修会」	ホテルオニクラ神戸
	引越部会副部長・監事会議	兵ト協	27	運行管理者試験事前研修	兵ト協
	平成27年度近畿地区物流政策懇談会	大阪新阪大急ホテル	29	尼運協 新年懇親会	ホテルニューアルカイク
11	整備管理者選任後研修	兵ト協		— 2月の予定 —	
	兵青協 HOT21「正副会長・監事会議」	「段屋」神戸市中央区	2・1	過積載防止横断幕設置	山陽自動車道神戸区間(第一・第二神明大九段)区間
14	トラック運送事業者のための人材確保セミナー	大阪新阪大急ホテル	2	近ト協 幹事会	大ト協
15	全ト協システムによる「特車研修会」	兵ト協		自動車関係団体連絡会	自動車会館
16	常任理事・支部長連絡会議	兵ト協	4	整備管理者選任後研修	姫路市勤労市民会館
17	全ト協高圧ガス部会「正副会長・各県部会長合同会議」	全ト協		原価意識向上実務セミナー	兵ト協
21	支部事務局長・適正化指導員合同会議	兵ト協		引越部会新春全体会議	「中国酒家」神戸市中央区
	— 1月の予定 —		5	原価意識向上実務セミナー	西部研修センター
1・7	自動車関係団体新春名刺交換会	神戸市勤労会館7階大ホール	6	全ト協青年部会「九州ブロック大会及び30周年式典」	ホテル日航熊本(熊本県)
9	兵ト協 明石支部賀詞交歓会	ホキヤックス	10	引越基本講習	兵ト協
13	兵ト協 西播支部新年賀詞交歓会	ホテル姫路	11	全ト協青年部会「全国代表者協議会」	全ト協
14	整備管理者選任後研修	姫路市勤労市民会館	12	全ト協青年部会「全国大会」	京王プラザホテル(東京都新宿区)
	全ト協 全国専務理事業務連絡会議	四季の宿やみ	16	生産性向上のための情報化支援セミナー	兵ト協
15	災害対策シンポジウム(関交研)	大物歴史博覧会館4F	19	「過積載運行の根絶」合同キャンペーン	アイランド甲
	兵ト協 東部支部新年賀詞交歓会	ホテルイオン	22	整備管理者選任後研修	兵ト協
16	兵ト協 淡路支部新年賀詞交歓会	淡路島海本館	24	平成27年度功労者・管理者・運転者近畿運輸局長表彰	運輸局
18	KTS 正副会長会議	奈良ロイヤルホテル		KTS 正副会長会議・各府県正副会長研修会	京都
19	ダンプ部会 要請活動	兵道事務所	27	兵青協 視察・交流事業「4府県交流会」	広島市
	下請けガイドライン講習会	兵ト協			